

eHCC セミナー

地域包括ケアと ICT の利活用~IoT の利用を考える~

団塊の世代が 75 歳以上の後期高齢者になる 2025 年には 2,200 万人、5 人に 1 人が 75 歳以上という超高齢化社会が到来します。これまで国を支えてきた団塊の世代が給付を受ける側に回るため、医療、介護、福祉サービスへの需要が高まり、社会保障財政のバランスが崩れる、とも指摘されています。こうした背景の中で、保険・医療介護の諸問題解決のために、さまざまな施策が打ち立てられています。当該セミナーでは、ICT 特に IoT (Internet of Things) を利活用した「患者中心」「コミュニケーション」を軸として、保健医療・介護福祉ソリューションの提示、応用技術の紹介を考えております。ぜひ皆様にご参加いただき、ご意見をたまわりたいと存じます。

主催 : eヘルスコネクト コンソーシアム(eHCC)

協賛 : HealthCare Innovation 21 (HCI21)

参加費 : 自治体・医療介護機関の方・eヘルスコネクト コンソーシアム会員 : 無料
その他企業の方 : 5,000 円 (当日受付でお支払いいただきます。)

お申込方法 : 参加申込書を F A X、または W e b 参加申込ページにてお申し込みください。

◆開催概要◆

○日時 : 2015 年 8 月 25 日 (火) 13:30-17:00 [受付開始 13:00]

○場所 : 日本アイ・ビー・エム株式会社 本社セミナールーム (東京都中央区日本橋箱崎 19-21)

○定員 : 80 名 要参加申込 (先着順)

○プログラム (予定)

1. 2025 年へのロードマップ~地域包括ケアと地域医療計画~

(国際医療福祉大学大学院 教授 武藤 正樹 様)

2. ICT 活用推進-行政からの取り組み

(経済産業省商務情報政策局ヘルスケア産業課長 江崎 禎英 様)

3. 高齢者見守りシステム ‘絆-One’ 紹介と事例

(M2M テクノロジーズ株式会社 取締役 内山 恒示 様)

4. Biz Robo を利用した ‘老人見守りシステム’ の紹介

(ビズロボジャパン株式会社 代表取締役社長 大角 暢之 様)

5. IBM の IoT 技術紹介

(日本 IBM 株式会社 アナリティクス事業部ソリューション事業部長 西 孝治 様)

6. パネルディスカッション

その後、懇親会を予定しています。(別途実費 : 4~5 千円程度)。

お問合せ先 : eヘルスコネクト コンソーシアム 事務局 福田、藤牧

〒169-0072 東京都新宿区高田馬場 3-1 3-2 TSEC ビル 3 階 JRC エンジニアリング(株)内
TEL03-4530-3120、FAX03-5386-0521

eHCC セミナー

「地域包括ケアと ICT の利活用~IoT の利用を考える~」 参加申込書

(FAX、または Web ページのうち、いずれかの方法でお申し込みください。)

◆FAX で申し込む

以下ご記入の上、本用紙を eヘルスコネクトコンソーシアム事務局まで FAX をお願いします。

FAX 03-5386-0521

8月25日(火) eHCCセミナー ※ご参加希望にチェックを入れてください

かな 氏名			※ <input type="checkbox"/> セミナーに参加する <input type="checkbox"/> 懇親会に参加する
所属団体 ／勤務先		部課名 役職	
ご連絡先	T e l : _____ F A X : _____ メールアドレス : _____		

◆Web で申し込む

HealthCare Innovation 21 Web サイトから、お申し込みください。

<http://www.hci21.org/> にアクセス

⇒ セミナー案内と実施一覧 ⇒ 「eHCC セミナー 地域包括ケアと ICT~IoT の利用を考える~」

◇ 会場ご案内：日本アイ・ビー・エム株式会社 本社セミナールーム (1F)
(東京都中央区日本橋箱崎 19-21)

アクセス：東京メトロ東西線／日比谷線 茅場町駅 4 番 b 出口 徒歩 7 分

東京メトロ半蔵門線 水天宮前駅 2 番出口 徒歩 3 分

東京メトロ日比谷線 人形町駅 1 番出口 徒歩 12 分

都営浅草線 人形町駅 A4 または A5 出口 徒歩 12 分

詳細は以下 URL をご参照ください。

<http://www.ibm.com/ibm/jp/ja/office.html>

※セミナー会場受付にて、お名刺を 1 枚ご用意ください。